

記入注記

— 6 —

- この二箇面は、わが国の税法規則に関する基本的な統計資料を作成するために実施するものであります。

(2) 計算用紙の記入欄などに記入する事項について、昭和10年1月1日から12月31日までの状況について記入して下さい。しかし、毎月の計算用紙の初回(たとえば1月25日)がさかづけする部分では、昭和10年12月の計算用紙を初回からかぶせて1月開始のところについて記入してしまつて構いません。

(3) 計算用紙には、原則として印字用紙を用いて、手書きで記入して下さい。カーボンペーパーまたはライターやインクを用いて、手書きで記入して下さい。あるいは、必ず1, 2, 3のよう字のラフタイプで記入して下さい。

(4) ただし、必ず1, 2, 3のよう字のラフタイプで記入して下さい。

(5) 以上が該用紙の記入の仕方です。

(6) 計算用紙の記入はあたって、算出用紙に記入できさないときは、助成料を用いて下さい。この際、算出用紙は、「月別計算用紙」と記入するときに助成料用紙には、必ず該用紙を記入して下さい。ただし、助成料を用いた場合でも手書きを記入すべきものは、助成料無しとなく、課税基準上の計算に記入して下さい。

個 別 事 項

1 事業所の名稱 2 本社または本店の名稱
或ひその他の記入用紙に用いられる式の名稱を記入して下さい。記入せられた名稱のない場合は、市町村の名稱を記入して下さい。

4 種 類 相 様
機会合は、法人格をもつた組合をいいます。法人格をもたない組合などは個人会合をいいます。

6 従 事 者

(1) 常用労働者であつても、長期間労働者で、この月においてかかる専門も交換されたかつて右は、常用労働者の令合ないで下さい。常用労働者については、昭和10年1月31現在の現行の右は常に専門者と記して記入して下さい。

(2) 雇員とは、出向、出張的、販賣的、専門的または記述的義務に従事する者をいいます。専門者に付ける記入をして下さい。

(3) 労働者とは、常日頃外への出向の専門者をいい。直系、小傭、専業等も含めて下さい。

(4) 関係と専務の職権を兼ねている者は、その勤怠した時間の範囲に従つて、いずれかに記入して下さい。

(5) 個人事業主および該用紙記入には、災害にたずさわっていない者および事業主の令合で、手伝いをする役員のものとはしないで下さい。

(6) 個人の専業の労働者、常日頃外とある者が専門の専門者、収入を支給されている場合は、常用労働者に含めて下さい。

7 月別計算用紙の記入

12月次の数は、6ヶ月前の収益と分担料の計算に一致しないければなりません。

8 現金給与総額

1) 所得税、保険料、合算料などを差し引かない前の、いわゆる支込みの金額を記入して下さい。

(2) 常用労働者に対する基本給は、接手当手は、労働契約、团体協約、あるいは給与支拂取扱によつて、あらじめ定められて居る給付条件によるものといえます。たとえば、基本給のほかに、奖金手当、超過勤務手当、通勤手当、休業手当等を含み、昭和10年1月に実際に支拂われた金額および同期間に支拂うべきものとして記入されると全部を記入して下さい。

(3) 特別に支拂われた手当等は、一般的な理由に基づいて、特例で支拂われた実費手当、手帳手当、旅費手当等をいり、昭和10年1月に実際に支拂われた金額を記入して下さい。

(4) その他手当等は、原則で記入者がそれを受けた場合は手当の月の労働者に対する現金給与、常日頃外などと常用労働者に対する前段の現金給与をいり、昭和10年1月に実際に支拂われた金額を記入して下さい。

9 原料費、石炭、電力の使用量および生産量

(1) 原料料金を用いて時間別に作り、この用紙に記入する。さらに対応、加工のために使用した場合は、いわゆる原価料金の額だけを原料料金に含め、ある中の中間品料金の額は記入しないで下さい。

(2) 同一企業が異なる工場の原価から割り入れたものおよび販売、生産、貯蔵などのために、直接的に費用を追加して自用料金としたものと使用料金と見なす場合は、原価料金を記入して下さい。

(3) 原料料金には、通常料金の外の特別な料金、即ち原価料金を含んで下さい。「月別計算用紙」の原価料金は、工場建設費、販賣、貯蔵などの小作料金を用いたものとされ、昭和10年1月までの工賃、料金および運送費、燃料費その他の費用をおみねる場合の各品目などを含みます。たゞ、販賣手数料、貯蔵、燃費等はそれを該用紙の記入に含まないで下さい。

(4) 月旦として使われるものと、原価料金として記入された場合は、燃油貯蔵用に合てないで、原価料金用に合て下さい。たとえば、ガソリン販賣用の石油、ガソリン貯蔵用の石油等を原価料金に含めて下さい。

(5) 同一企業に就する2工場の工賃を追加して、この用紙に空港料金の使用した以外、石油などは、昭和10年1月に販賣用出荷額の1%とともに多かつた事実等で一括して原価料金に含めて下さい。

(6) 電力使用量には、後取引の電力入出庫と定期的に算出されて用意した台帳は、金額別に算出するに付する金額を記入して下さい。同一企業

の上2以上の工場に送電している自家発電所が他に余剰電力を販売した場合、この発電能力は昭和41年1月期に製造品出荷額のものと多い事業者において、13イニシアル別途製造品出荷額に記入して下さい。
翌年生産量に、原材料を支給しないで他に製造を依頼したいわゆる注文製造品の代金を含めないで下座式。

合に文在
13ハ 加工費買入額
この高辻において、加工というのは、他から支給された生産費で、製造する、あるいは、他の所で販売する製品、半成品の販売額で、これによつて加工費を受け取る場合に限ります。したがつて、と呼べる実業に属する事業者でも、自己の所有に属する施設で、加工する場合は、この事業所の製造品となりますが、これら製造品出荷額に記入して下さい。

主要原材料によつて
て處理を加え,
て普通に加工業
材料や製品に加
ては、134品目別

4.3.1 基于模型的

昭和
工

四一四年工業統計調查
業調查票乙

(従業者19人以下の事業所用)

記入にあたっては、各欄の説明をよく読んで下さい。金額は、一万円未満は四捨五入して、万円まで記入して下さい。

通商產業